

総合型選抜(AO入試)

◆アドミッションポリシー

本学の教育方針を理解し、各学部の専門分野を学ぶ強い意欲があり、高い目標を持って、入学後の勉学に取り組める姿勢や意欲・熱意が認められる人。

文化・学術活動や地域社会活動、スポーツ活動など高校時での取り組みを入学後も学部の学びに活かし、継続したい人。また、新たに打ち合わせ意欲のある人。

本学で培った「知識」や「技術」を活かし、地域社会に貢献しようという志を持つ人。

◆出願資格

(1)及び(2)または(3)の条件を満たす人。

(1) 本学の入学を第一志望(専願)とする人。

(2) 高等学校(中等教育学校含む)を平成30年3月卒業および平成31年3月卒業見込みの人。

(3) 高等学校卒業程度認定試験合格者のうち、平成31年4月1日において満18歳以上20歳未満の人。

◆入試日程等

試験区分	募集人員	願書受付期間(必着)	試験科目・試験日		集合時間	試験会場	合格発表日	手続締切日
総合型選抜(AO入試)	社会福祉学部 30名	9/10(月)～ 9/21(金)	1次選考	10/13(土) 小論文 9:30～10:30	9:00	本学・長岡 東京・名古屋	10/19(金)	11/16(金)
	環境ツーリズム学部 15名		2次選考	10/27(土) 10/28(日) 面接 9:30～				
	企業情報学部 15名					本学		

総合型選抜の募集人員にはスポーツ特別枠、福祉系高校在籍特別枠があります。

※ 社会福祉学部 スポーツ特別枠5名 福祉系高校在籍特別枠8名

環境ツーリズム学部 スポーツ特別枠4名

企業情報学部 スポーツ特別枠4名

※ 小論文試験の地方試験会場の詳細については学生募集要項でご確認ください。

【スポーツ特別枠の出願資格】

上記の(1)及び(2)または(3)の条件を満たし、以下のいずれかの条件を満たす人。なお、それぞれのスポーツ部の競技環境、活動状況等について質問がある場合は、学務グループ広報入試担当(TEL0268-39-0020)までお問い合わせください。

① スポーツ競技^(※)において、都道府県大会ベスト8以上の実績があり、原則として入学後も継続して競技に取り組む意思のある人。

② ①に該当しない場合でも、優れた実績があり、原則として入学後も継続して競技に取り組む意思のある人。

※ 強化指定部 (女子バレーボール部、女子バスケットボール部)

公認スポーツ部 (硬式野球部、カーリング部、バドミントン部、アーチェリー部、陸上競技部、ソフトボール部、軟式野球部、硬式テニス部、ソフトテニス部、男子バレーボール部、男子バスケットボール部、サッカー部、フットサル部、卓球部、弓道部、剣道部)

【福祉系高校在籍特別枠の出願資格】

上記の(1)及び(2)または(3)の条件を満たし、以下の条件を満たす人。

福祉系(教科「福祉」が置いてある)高等学校に在籍し、「高等学校学習指導要領第3章 第8節 福祉」で示す各科目のうち、最低3科目以上2年間以上学んでいる人(見込みの人を含む)。

※条件を満たす学科・コース等を設置している長野県内の高校については、本学ウェブサイトに掲載します。

その他の県に所在する高校で条件を満たすか確認が必要な場合は、学務グループ広報入試担当(TEL0268-39-0020)までご連絡ください。

◆評価のポイント

評価のポイント	
小論文	提示された文章をきちんと読み解くとともに、提起されている問題を理解する力、さらに、問われていることについて自分の意見を論理的でかつ説得力を持って展開する力を確認します。また、こうしたことについて、誤字・脱字なく、表現できる力があるかを確認します。
業績点	出願書類「志望理由書」または「学習・活動計画書」および「業績書」をもとに評価します。
面接	出願書類「志望理由書」または「学習・活動計画書」とその内容をもとに実施する面接において、地域内での諸活動などの経験を踏まえて、学部の学びをどのように深めていきたいか、また、積極的に取り組んでいきたいか、将来に結び付けたいかを確認します。なお、スポーツ特別枠の面接では、これまで取り組んできた競技、スポーツに関連した質問も行います。

◆合否判定基準

小論文試験及び業績により1次選考を行い、1次選考合格者に対して2次選考を行います。

2次選考は小論文、面接、および業績を総合的に評価し合格者を決定します。

◆入学前学習

合格者には入学前学習として課題レポートの提出を求め、提出がされない等の事態が生じた場合は、入学を許可しないことがあります。

学校推薦型選抜(推薦入試)

◆アドミッションポリシー

本学の教育方針を理解し、高等学校長からの推薦があり、かつ、各学部の専門分野を学ぶ強い意欲がある人。
また、本学で培った「知識」や「技術」を活かし、地域社会に貢献しようという志を持つ人。

◆出願資格

- (1) 本学の入学を第一志望(専願)とする人
- (2) 平成30年3月卒業および平成31年3月卒業見込みの者で、出身学校長から推薦された人。

◆入試日程等

試験区分	募集人員	願書受付期間(必着)	試験科目・試験日		集合時間	試験会場	合格発表日	手続締切日
学校推薦型選抜(推薦入試)	社会福祉学部 45名	11/5(月)～ 11/14(水)	1次選考	11/24(土) 「国語」(国語総合) 9:30～10:30	9:00	本学	11/30(金)	12/26(水)
	環境ツーリズム学部 23名		2次選考	12/8(土)、12/9(日) 面接 【第1部】9:30～11:30 【第2部】12:30～14:30 【第3部】15:00～17:00	1次選考 合格者に 直接通知		12/14(金)	
	企業情報学部 23名							

学校推薦型選抜(推薦入試)の募集人員には、上田地域定住自立圏域優先枠、長野県内高校在籍者優先枠があります。

- ※ 社会福祉学部 上田地域定住自立圏域優先枠 15名 長野県内高校在籍者優先枠 20名
環境ツーリズム学部 上田地域定住自立圏域優先枠 8名 長野県高校在籍者優先枠 7名
企業情報学部 上田地域定住自立圏域優先枠 8名 長野県高校在籍者優先枠 7名

【上田地域定住自立圏域優先枠の出願資格】

上記の(1)及び(2)の条件を満たし、次の①から③のいずれかに該当する人。

- ① 上田地域定住自立圏域に所在する高等学校を平成30年に卒業した人又は平成31年3月に卒業見込の人。
- ② 継続して上田地域定住自立圏域に住所を有している人。
- ③ 出願者の1親等の親族または配偶者が上田地域定住自立圏域に住所を有している人。

〈上田地域定住自立圏域〉上田市、東御市、青木村、坂城町、長和町、立科町、嬭恋村

【長野県内高校在籍者優先枠の出願資格】

上記の(1)及び(2)の条件を全て満たし、長野県内に所在する高等学校の生徒であること。

◆評価のポイント

評価のポイント	
国語(国語総合) ※古文・漢文除く	国語では、現代文から出題します。文脈を正確にとらえているか、表現の基礎的な理解ができていないか、内容を的確に把握できているかなどを確認します。また、慣用語や熟語など基礎的な語彙を確認します。読解力や表現力を適切に発揮できるような問題として、論述問題も出題しますので、日頃から要約力や詳述力の鍛錬を心掛けてください。
面接	出願書類「志望理由書」の記述内容に基づいた面接を実施します。志望動機、大学卒業後の進路希望などの質問を通じて、学習・活動計画の明確さ、課外活動・社会活動への参加意欲、表現力などを総合的に評価します。
調査書	調査書の内容を評価します。

◆合否判定基準

国語及び調査書により1次選考を行い、1次選考合格者に対して2次選考を行います。

2次選考は国語、面接及び調査書を総合的に評価し合格者を決定します。

帰国子女・社会人シニア特別入試

◆アドミッションポリシー

社会人として4年以上の経験または外国において学校教育を受けた経験を有し、各学部の専門分野に興味があり、専門分野を学ぶための基礎学力がある人。

◆出願資格

帰国子女

出願の対象となる帰国子女は、次の(1)、(2)の出願条件を満たす人で、かつ①または②に該当する人。

- (1) 日本国籍を有する人、または日本の永住許可を得ている人。
- (2) 外国において学校教育を受けた後、わが国に帰国し、平成31年4月1日までに満18歳以上に達する人。
 - ① 通常の学校教育課程12年のうち、外国の教育課程に基づく高校学校に最終学年を含め2年以上継続して在籍し、平成29年4月1日から平成31年3月31日までの間に、日本または外国の高等学校を卒業（修了）した人、および卒業（修了）見込みの人。ただし、日本の高等学校における在籍期間が2年未満の人。
 - ② 文部科学大臣の指定した人（外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する18歳以上の人）。

社会人シニア

出願の対象となる社会人は、平成31年4月現在で、次の(1)～(3)のいずれかに該当し、①～③の条件を満たす人。

- (1) 高等学校（中等学校を含む。以下同じ）を卒業した人。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した人。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等の学力があると認められる人。
 - ① 満23歳以上の人。
 - ② 出願時において、社会人として4年以上の経験を有する人。
 - ③ 他の高等教育機関に在籍していない人。

◆入試日程等

試験区分	募集人員	願書受付期間（必着）	試験日	試験科目	試験時間割	集合時間	試験会場	合格発表日	手続締切日
帰国子女 社会人 シニア特別 入試	各学部 若干名	11/5（月）～11/14（水）	11/25 （日）	小論文 面接	小論文 9:30～10:30 面接 11:00～	9:00	本学	12/14 （金）	12/26 （水）

◆選考方法

評価のポイント	
小論文	現代社会の様々なできごとについて記述された文章をきちんと読み解くとともに、提起されている問題を理解する力、さらに、問われていることについて自分の意見を論理的でかつ説得力を持って展開する力を確認します。また、こうしたことについて誤字・脱字なく、表現できる力があるかを確認します。
面接	「履歴書及び学習計画書」の記述内容に基づいた面接を実施します。志望動機、入学後の学習課題、これまでの活動内容と社会への貢献、大学卒業後の進路希望などの質問を通じて、学習計画の明確さ、社会的経験、卒業後の計画の具体性などを総合的に評価します。

◆合否判定基準

小論文、面接試験を行い、総合的に評価し合格者を決定します。

外国人留学生入試

◆アドミッションポリシー

日本以外の学校教育制度による12年の課程を修了（または修了見込）し、その国において大学入学資格を有しており、本学の各学部の専門分野に興味があり、専門分野を学ぶための基礎学力がある人。

◆出願資格

次の各項目のいずれにも該当する人。

- (1) 日本以外の国において通常の課程による12年の学校教育を修了した人。
※ (1) に準ずる人で文部科学大臣の指定した人。
- (2) 18歳以上の人。
- (3) 「出入国管理及び難民認定法」において、入学試験受験に支障のない在留資格を有する人。
- (4) 大学教育を受けるのに十分な日本語能力を有する人。

◆入試日程等

試験区分	募集人員	願書受付期間（必着）	試験日	試験科目	試験時間割	集合時間	試験会場	合格発表日	手続締切日
外国人留学生入試	各学部 若干名	11/5（月）～11/14（水）	11/25 （日）	・日本留学試験（EJU） 「日本語（読解）、（聴解・聴読解）、（記述）」「総合科目」 ・面接	面接 11：00～	10：30	本学	1/25 （金）	2/8 （金）

◆選考方法

配点・評価のポイント		
日本留学試験（EJU）	日本語	・日本留学試験は、当該年度の6月と11月実施の結果を利用できます。 ・「読解」は200点を100点換算
	総合科目	・「聴解・聴読解」は200点を100点換算 ・「総合科目」は200点を100点換算
面接試験		「志望理由書」の記述内容に基づいた面接を実施します。志望動機、大学入学後に取り組みたいこと、大学卒業後の進路希望などの質問を通じて、志望動機の明確さ、将来の計画性、日本語能力などを総合的に評価します。

◆合否判定基準

日本留学試験（日本語「読解」100点、「聴解・聴読解」100点、「記述」50点、総合科目100点）の結果と面接を総合的に評価し、合格者を決定します。

編入学試験(3年次編入)

◆アドミッションポリシー

大学、短大、専門学校などに在籍、卒業予定あるいは、社会人の人で、本学の各学部の専門分野に興味があり、専門分野を学ぶための基礎学力がある人。

◆出願資格(次のいずれかに該当する人)

- (1) 大学を卒業した人または学士の学位を授与された人。
- (2) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した人(見込みの人を含む)。
- (3) 短期大学、高等専門学校、国立養護教諭養成所もしくは国立工業教員養成所を卒業した人(平成31年3月31日までに卒業見込みの人を含む)。
- (4) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準(修業年限2年以上でかつ、課程の終了に必要な総授業時間数が1700時間以上)を満たすものを修了した人(平成31年3月31日までに卒業見込みの人を含む)。

社会福祉学部において国家試験受験資格(社会福祉士、精神保健福祉士)の取得を希望する場合は、さらに次の(5)に該当する人。

- (5) 福祉系あるいは保育系、幼児教育系の学科を卒業、および平成31年3月卒業見込みの人。

※ (5)に該当しない人で、国家試験受験資格(社会福祉士、精神保健福祉士)の取得を希望する方は、出願前に必ず、単位認定された科目名と単位数が確認できる書類、シラバス(授業概要)を学務グループ広報入試担当に提出のうえご相談ください。

◆入試日程等

試験区分	募集人員	願書受付期間(必着)	試験日	試験時間割	集合時間	試験会場	合格発表日	事務締切日
編入学試験	社会福祉学部 15名 環境ツーリズム学部 5名 企業情報学部 5名	11/5(月)～11/14(水)	11/25(日)	小論文 9:30～10:30 面接 11:00～	9:00	本学	12/14(金)	12/26(水)

◆選考方法

評価のポイント	
小論文	現代社会の様々なできごとについて記述された文章をきちんと読み解くとともに、提起されている問題を理解する力、さらに、問われていることについて自分の意見を論理的でかつ説得力を持って展開する力を確認します。また、こうしたことについて、誤字・脱字なく、表現できる力があるかを確認します。
面接	「志望理由書」の記述内容に基づいた面接を実施します。志望動機、入学後の学習課題、大学卒業後の進路希望などの質問を通じて、学習計画の明確さ、課外活動・社会活動への参加意欲、表現力などを総合的に評価します。

◆合否判定基準

小論文、面接試験を行い、総合的に評価し合格者を決定します。

◆その他

- 社会福祉士、精神保健福祉士、認定心理士など複数の資格・免許を同時に取得するための科目履修は、時間割上、保証しておりません。
- 社会福祉士か精神保健福祉士のいずれかの受験資格を取得するためには、2年間あるいは3年間在籍して指定された単位を取得することが必要です。
- 単位認定は、全学部とも個別認定および一括認定を含め62単位が上限となります。詳細は学生募集要項でご確認ください。

全学部において教員免許の取得を希望される方へ重要なお知らせ

2019(平成31)年度の編入学試験では、以下の理由から教員免許取得希望者の受け入れは行いません。

【受け入れができない理由】

- ☆ 長野大学では、現在再課程認定の申請中であること。
- ☆ 課程認定を受けた場合、平成31年度から学年進行にて新課程へと切り替えを行う予定である。そのため、2019(平成31)年度に3年次編入した学生については、在学中に一部新課程対応科目(必修科目含む)を受講できない可能性があるため。